

平成28年度学校評価結果報告

宮城県柴田農林高等学校川崎校 29/3/01

早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。いよいよ卒業式となりました。さて、11月に生徒及び保護者の皆様のご協力を得ました学校評価アンケート結果につきまして、学校評議員の方々の意見を交え、皆様にご報告いたします。右表は回収結果です。(※1生：1年生徒、1保：1年保護者を表します。)

(%)	1生	2生	3生	1保	2保	3保	職員
28年	97.0	100	100	97.0	92.6	100	100
27年	100	97.0	100	96.3	90.9	100	100
差	-3.0	+3.0	±0	+0.7	+1.7	±0	±0

I アンケート項目（1～13は【県内各校共通13項目】、14～20は【川崎校独自7項目】）

今年度より川崎校校舎内へ岩沼高等学園川崎キャンパスが併設されましたので、項目20を追加いたしました。

1	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている【学習指導】		
2	生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている【生徒指導】		
3	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている【進路指導】		
4	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている【教育相談】		
5	部活動は活発に行われている【部活動】	6	生徒会活動は活発に行われている【生徒会活動】
7	有意義な学校行事がある【学校行事】	13	学校生活は充実している【総合満足度】
8	地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる【特色ある学校づくり】		
9	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている【防災教育】		
10	学校だよりなどによって、学校の情報は適切に伝えられている【開かれた学校づくり】		
11	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている【施設整備】		
12	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる【いじめ問題】		
14	希望する進路を達成するために、親身できめ細やかな進路指導が行われている【進路指導】		
15	学習習慣が身につく授業が理解できるように親身できめ細やかな学習指導が行われている【学習指導】		
16	生徒指導は、将来の自己実現のために適切に行われている【生徒指導】		
17	各種資格を取得するための指導が積極的に行われている【資格指導】		
18	少人数で温もりのある雰囲気のある学校で学べることが川崎校のセールスポイントである【特色ある学校づくり】		
19	学校だより、ホームページ等による川崎校の広報活動は活発に行われている【開かれた学校づくり】		
20	岩沼高等学園川崎キャンパスが開校したことにより、共生社会に関心が向いてきた【特色ある学校づくり】		

II 結果（詳細裏面：総合評価項目数は、すべて生徒・保護者・教職員で20×3=60：昨年57）

「A. よく当てはまる、B. 当てはまる、C. あまり当てはまらない、D. 当てはまらない」で、ABの合計が80%以上なら◎、60%以上80%未満なら○、40%以上60%未満なら△、40%未満なら×で、総合評価を記してあります。各項目の評価結果を表に表したものが、右表です。

昨年度に比べ、◎が8減、○が9増となりました。○以上を「合格」と考えると、合格項目数的には昨年同様ですが、内容的には昨年度をやや下回ったといえるかもしれません。なお、項目20の生徒、保護者の△は、川崎キャンパスとの関わりがよく見えないことからの結果であると考えられます。

	◎	○	△	×
28年	35	22	2	1
27年	43	13	1	0
差	-8	+9	-1	+1

III 県内各校共通項目の生徒評価◎○合計比較：28年川崎 vs27年川崎、28年川崎 vs27年県平均

(i) 川崎校が前年の県平均を上回る項目：2、6、8、10、12（昨年：1、2、3、6、8、9、10、12）

(ii) 川崎校が前年の県平均を下回る項目：1、3、4、5、7、9、11、13（昨年：4、5、7、11、13）

表の①-②のすべてにおいて昨年を下回ったことは非常に残念な結果といえます。下線の数字は、昨年は県平均を上回っていた項目です。学習指導、進路指導、防災教育における満足度が、今年は県平均を下回るようにな

りました。

(単位%)

設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
①28 川崎	75.5	84.4	80.0	75.6	82.2	82.2	70.0	81.2	80.0	85.5	62.2	74.5	63.4
②27 川崎	81.1	90.6	85.9	80.0	87.1	85.9	74.2	84.7	87.1	90.6	68.2	78.8	70.5
差①-②	-5.6	-6.2	-5.9	-4.4	-4.9	-3.7	-4.2	-3.5	-7.1	-5.1	-6.0	-4.3	-7.1
③27 県平均	76.5	83.4	84.7	81.2	88.9	78.0	83.1	73.4	84.1	85.1	72.7	70.3	82.3
差①-③	-1.0	+1.0	-4.7	-5.6	-6.7	+4.2	-13.1	+7.8	-4.1	+0.4	-10.5	+4.2	-18.9

IV 「生徒」「保護者」と教職員の◎○評価差がきわめて大きい(20P以上の)項目

(i) 「生徒」と「教職員」: 3、7、11、12、13、14、15、18 (昨年: 4、7、12、13、15、17、18)

(ii) 「保護者」と「教職員」: 3、11、12、14、15 (昨年: 12、17、19) (単位%)

下線の数字は新たに該当するものです。(i)、(ii)に共通するのが、進路指導(3、14)、施設整備(11)、いじめ問題(12)、学習指導(15)です。表中の各設問のうち、3、11、14のグループと7、12、13、15、18の斜字体グループとは異なる傾向を見せ、前者は生徒・保護者の評価が、後者は教職員の評価が高い結果となっています。

設問	3	7	11	12	13	14	15	18
生徒	80.0	70.0	62.2	74.5	63.4	68.8	66.6	71.1
保護者	85.2	85.2	73.8	64.8	84.1	85.2	79.6	88.6
教職員	60.0	100	30.0	100	100	60.0	90.0	100
生-教	+20.0	-30.0	+32.2	-25.5	-36.6	+8.8	-23.4	-28.9
保-教	+25.2	-14.8	+43.8	-35.2	-15.9	+25.2	-10.4	-11.4

前者は教職員が不十分と、後者は生徒・保護者が不十分と感じている項目といえます。

V 気になる項目

(1) 川崎校「生徒」が前年「生徒」県平均を下回り、その差が大きい(10P以上の)項目: 7、11、13

(2) 「生徒」「保護者」評価が「教職員」評価をきわめて大きく(20P以上も)下回る項目: 7、12、13、15、18

(3) 「生徒」「保護者」評価が「教職員」評価をきわめて大きく(20P以上も)上回る項目: 3、11、14

(3)の項目3は、生徒・保護者から合格をいただいているので除外してよいのかもしれませんが、類似項目14での生徒評価が項目3より11.2ポイントも下回るのが気になります。

整理すると、【進路指導3、14】、【学校行事7】、【施設整備11】、【いじめ問題12】、【総合満足度13】、【学習指導15】、【特色ある学校づくり18】が気になる項目ということになります。

VI 考察(「気になる項目と自由記述」を考える)

【進路指導3、14】

部内での情報共有・連携が不十分で、当初の役割分担が機能せず、教員全体の進路情報共有も不十分となりました。来年度は、先を見通したしっかりとした計画を立て、部内での情報共有・進捗状況共有を徹底した上で、全教職員で連携したいと考えます。進路だよりも随時発行したいと考えます。

【学校行事7】

生徒は、文化祭、体育大会等の楽しめる行事を「行事」としてとらえがちです。教員は、生徒会役員、各種委員会等を中心に、全生徒が行事に携わり達成感を得ることで、主体性を育てる指導を心掛けています。これまで以上に生徒に意義を再認識してもらい、教員と共通した行動がとれるよう努めたいと思います。

【いじめ問題12】

ホームページに「いじめ対策基本方針」を掲載し、いじめに対する基本的考えを示しました。また、毎月の「学校生活アンケート」、6月の学校生活詳細アンケートにより、気になる生徒には担任、生徒保健部員による面談を行いました。また、人間関係の問題にも未然、事後に、担任、学年、生徒保健部でその都度同様に対応いたしました。「いじめは絶対に許されない」という認識で、これからも取り組んで参ります。

【学習指導15】

「合格」は66.6%で、昨年よりも約12%減少しました。昨年と大きく変わったのは、課題テストD3対象生徒への指導と定期考査後の再指導です。前者は、担当教員による通年指導からテスト直前の一斉補習へ、後者は、

再指導期間の短縮です。再指導期間が長過ぎるために次回考査への対策が不十分であったこと、部活動等の時間確保が難しいことによる期間の短縮です。その量的減少により、「手厚い指導」が実感できなかったのかもしれませんが。教員と生徒の回答のずれの大きさから、教員側の一方的指導となっていることも考えられます。授業評価結果や日々の生徒観察を基に、生徒が「授業を理解できる」「親身に教えてもらっている」という実感を得られるような授業の内容や指導法を工夫するとともに、積極的な声かけを行っていく必要があると考えます。

【施設設備 11】

厳しい予算である上、分校の川崎校はさらに厳しい面があります。しかし、生徒の学習権の保障のために必要な措置は要求し続けますし、すぐに対応しなければならないものは優先的に処理して参りたいと考えます。

【総合満足度 13・特色ある学校づくり 18】

生徒と保護者・教職員の意識のズレの大きい項目です。「入学して（させて）よかった」と感じてもらうために教職員は日々努力していますが、希望に応え切れなかったり、コミュニケーションが不十分だったりしたことが数字に表れたのでしょう。川崎校は定員割れで、少人数であるからこそその細やかな指導を心掛けてきましたが、十分に機能しなかったといえましょう。再度原点に立ち返り、「きめ細やかな指導」とは具体的にどういう指導か、共通認識し、共通行動できるように考えたいと思います。

【その他：自由記述より】

自由記述に見られた声は、「ホームページ写真のフェイスブック」への無断転載、「文化祭での写真撮影禁止」、「下校時刻が守られていない」、「学校からのたよりが少ない」というものでした。

社会的問題化しているSNSは川崎校でも同様で、この件があって、文化祭での撮影禁止ということになりましたが、説明不足から、撮影を楽しみにご来場下さった方々に不快な思いをさせたとすれば、この場でお詫び申し上げます。なお、現在この問題については、生徒会と教職員で対策を検討中です。また、下校時刻も関しましても、保護者アンケートを実施し、その声を参考としながら、現在職員で協議をしています。2つの問題については、方向性が確認できた段階で何らかの形でお伝えしたいと考えます。

「学校からのたより」として、「川崎校だより・学習通信・進路だより・生徒保健部便り・学級通信・川崎校発」などがありますが、項目 19 は生徒については、昨年比-5.7、保護者は+17 となっており、両者に違いがあります。たしかに、例年発行機会が他より多い「川崎校だより・進路だより」が例年より発行機会が少なかったことで、特に生徒の方の数値に表れたのかもしれませんが。来年は定期的に発行とし、発行機会を増やしていきたいと考えます。

Ⅶ 学校評価委員会より（学校評議員の声）

1月25日（水）に行われた学校評価委員会で、柴田農林本校及び川崎校学校評議員の方々から、次のようなご意見をいただきました。ご意見を今後の学校運営に生かして参ります。

- ・学校公開時等で学校に行くと良く感じるが、最近の生徒は少しおとなしくなっているのではないかと。以前に比べ、挨拶に元気がなくなっている。挨拶がないと、印象は悪くなる。授業中も教員との積極的な関わり合いも見られないのは残念である。
- ・授業中の言葉の乱れ、特に先生と生徒のやりとりが気になる。歌手の美輪明宏さんが、「タメ口文化」や「日本語の省略化」が、「人間関係の乱れ」、ひいては世の乱れの原因になっているといていたが、その通りだと思う。「～らしさ」がなくなると、言葉が乱れる。授業中の言葉の重要性を認識してほしい
- ・よくあいさつしてくれるので、元気がなくなったといほどには感じないが、少子化のせいで、競争心が落ちてきているのかもしれない。でも、みんないい生徒さんたちだと思う。

Ⅷ 終わりに

今後とも川崎校では、生徒のよりより学校生活を目指し、努力して参りたいと思います。皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。

担当：柴田農林川崎校
副校長 本郷貴志
電話 0224-84-2049

平成28年度学校評価アンケート結果

宮城県柴田農林高等学校川崎校

No.	質問項目	対象	平成28年度				平成27年度				28年 A・B 評価	27年 A・B 評価	A・B 評価 比較	28年 総合 評価	27年 総合 評価
			A	B	C	D	A	B	C	D					
			よく当 てはまる	当 てはまる	あまり当 てはまら ない	当 てはまら ない	よく当 てはまる	当 てはまる	あまり当 てはまら ない	当 てはまら ない					
1	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている	生徒	13.3%	62.2%	18.9%	4.4%	8.2%	72.9%	18.8%	0.0%	75.5%	81.1%	-5.6%	○	◎
		保護者	18.2%	71.6%	5.7%	3.4%	25.6%	59.8%	14.6%	0.0%	89.8%	85.4%	4.4%	◎	◎
		教職員	0.0%	90.0%	10.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	90.0%	100%	-10.0%	◎	◎
2	生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている	生徒	32.2%	52.2%	8.9%	6.7%	22.4%	68.2%	8.2%	1.2%	84.4%	90.6%	-6.2%	◎	◎
		保護者	31.8%	59.1%	5.7%	3.4%	39.0%	58.5%	2.4%	0.0%	90.9%	97.5%	-6.6%	◎	◎
		教職員	10.0%	90.0%	0.0%	0.0%	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	100%	100%	0.0%	◎	◎
3	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている	生徒	28.9%	51.1%	13.3%	6.7%	23.5%	62.4%	12.9%	1.2%	80.0%	85.9%	-5.9%	◎	◎
		保護者	17.0%	68.2%	9.1%	3.4%	26.8%	58.5%	13.4%	0.0%	85.2%	85.3%	-0.1%	◎	◎
		教職員	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%	30.0%	70.0%	0.0%	0.0%	60.0%	100%	-40.0%	○	◎
4	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている	生徒	28.9%	46.7%	17.8%	6.7%	27.1%	52.9%	16.5%	3.5%	75.6%	80.0%	-4.4%	○	◎
		保護者	23.9%	63.6%	6.8%	4.5%	26.8%	57.3%	14.6%	1.3%	87.5%	84.1%	3.4%	◎	◎
		教職員	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	90.0%	100%	-10.0%	◎	◎
5	部活動は活発に行われている	生徒	37.8%	44.4%	11.1%	6.7%	35.3%	51.8%	11.8%	1.1%	82.2%	87.1%	-4.9%	◎	◎
		保護者	38.6%	43.2%	13.6%	4.5%	43.9%	36.6%	18.3%	1.2%	81.8%	80.5%	1.3%	◎	◎
		教職員	0.0%	70.0%	20.0%	10.0%	10.0%	60.0%	30.0%	0.0%	70.0%	70.0%	0.0%	○	○
6	生徒会活動は活発に行われている	生徒	30.0%	52.2%	12.2%	5.6%	18.8%	67.1%	10.6%	2.4%	82.2%	85.9%	-3.7%	◎	◎
		保護者	25.0%	62.5%	6.8%	4.5%	29.3%	58.5%	11.0%	1.2%	87.5%	87.8%	-0.3%	◎	◎
		教職員	30.0%	60.0%	10.0%	0.0%	30.0%	60.0%	10.0%	0.0%	90.0%	90.0%	0.0%	◎	◎
7	有意義な学校行事がある	生徒	22.2%	47.8%	16.7%	11.1%	11.8%	62.4%	18.8%	4.7%	70.0%	74.2%	-4.2%	○	○
		保護者	28.4%	56.8%	10.2%	4.5%	30.5%	56.1%	12.2%	1.2%	85.2%	86.6%	-1.4%	◎	◎
		教職員	10.0%	90.0%	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	100%	100%	0.0%	◎	◎
8	地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる	生徒	25.6%	55.6%	13.3%	5.6%	20.0%	64.7%	10.6%	3.5%	81.2%	84.7%	-3.5%	◎	◎
		保護者	27.3%	59.1%	10.2%	2.3%	34.1%	56.1%	8.5%	0.0%	86.4%	90.2%	-3.8%	◎	◎
		教職員	30.0%	60.0%	0.0%	10.0%	50.0%	40.0%	10.0%	0.0%	90.0%	90.0%	0.0%	◎	◎
9	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	生徒	31.1%	48.9%	14.4%	5.6%	27.1%	60.0%	12.9%	0.0%	80.0%	87.1%	-7.1%	◎	◎
		保護者	37.5%	50.0%	8.0%	3.4%	32.9%	56.1%	1.1%	9.9%	87.5%	89.0%	-1.5%	◎	◎
		教職員	10.0%	70.0%	20.0%	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	80.0%	100%	-20.0%	◎	◎
10	学校だよりなどによって、学校の情報は適切に伝えられている	生徒	41.1%	44.4%	8.9%	5.6%	31.8%	58.8%	8.2%	0.0%	85.5%	90.6%	-5.1%	◎	◎
		保護者	34.1%	53.4%	5.7%	5.7%	41.5%	45.1%	12.2%	1.2%	87.5%	86.6%	0.9%	◎	◎
		教職員	20.0%	70.0%	10.0%	0.0%	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	90.0%	100%	-10.0%	◎	◎
11	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている	生徒	10.0%	52.2%	28.9%	8.9%	9.4%	58.8%	25.9%	5.9%	62.2%	68.2%	-6.0%	○	○
		保護者	17.0%	56.8%	17.0%	8.0%	15.9%	47.6%	26.8%	8.5%	73.8%	63.5%	10.3%	○	○
		教職員	0.0%	30.0%	50.0%	20.0%	10.0%	40.0%	50.0%	0.0%	30.0%	50.0%	-20.0%	×	△
12	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる	生徒	17.8%	56.7%	18.9%	6.7%	10.6%	68.2%	17.6%	3.6%	74.5%	78.8%	-4.3%	○	○
		保護者	11.4%	53.4%	27.3%	5.7%	13.4%	54.9%	24.4%	7.3%	64.8%	68.3%	-3.5%	○	○
		教職員	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	100%	100.0%	0.0%	◎	◎
13	学校生活は充実している	生徒	16.7%	46.7%	17.8%	18.9%	14.7%	55.8%	15.8%	13.7%	63.4%	70.5%	-7.1%	○	○
		保護者	30.7%	53.4%	9.1%	6.8%	35.4%	47.6%	12.2%	2.4%	84.1%	83.0%	1.1%	◎	◎
		教職員	10.0%	90.0%	0.0%	0.0%	10.0%	90.0%	0.0%	0.0%	100%	100%	0.0%	◎	◎
14	希望する進路を達成するために、親身できめ細やかな進路指導が行われている	生徒	24.4%	44.4%	18.9%	10.0%	11.8%	64.7%	18.8%	4.7%	68.8%	76.5%	-7.7%	○	○
		保護者	19.3%	65.9%	6.8%	5.7%	28.0%	52.4%	17.1%	2.5%	85.2%	80.4%	4.8%	◎	◎
		教職員	10.0%	50.0%	40.0%	0.0%	60.0%	30.0%	10.0%	0.0%	60.0%	90%	-30.0%	○	◎
15	学習習慣が身につく授業が理解できるように親身できめ細やかな学習指導が行われている	生徒	13.3%	53.3%	27.8%	5.6%	7.1%	71.8%	18.8%	2.3%	66.6%	78.9%	-12.3%	○	○
		保護者	20.5%	59.1%	13.6%	4.5%	20.7%	59.8%	17.1%	2.4%	79.6%	80.5%	-0.9%	○	◎
		教職員	0.0%	90.0%	10.0%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	90.0%	100%	-10.0%	◎	◎
16	生徒指導は、将来の自己実現のために適切に行われている	生徒	16.7%	55.6%	18.9%	8.9%	21.2%	63.5%	11.8%	0.0%	72.3%	84.7%	-12.4%	○	◎
		保護者	14.8%	64.8%	17.0%	3.4%	23.2%	62.2%	12.2%	0.0%	79.6%	85.4%	-5.8%	○	◎
		教職員	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	100%	100%	0.0%	◎	◎
17	各種資格を取得するための指導が積極的に行われている	生徒	22.2%	54.4%	16.7%	6.7%	18.8%	60.0%	20.0%	1.2%	76.6%	78.8%	-2.2%	○	○
		保護者	17.0%	58.0%	18.2%	6.8%	22.0%	41.5%	32.9%	3.6%	75.0%	63.5%	11.5%	○	○
		教職員	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%	10.0%	90.0%	0.0%	0.0%	60.0%	100%	-40.0%	○	◎
18	少人数で温もりのある雰囲気の中で学べるのが川崎校のセールスポイントである	生徒	23.3%	47.8%	16.7%	12.2%	20.0%	56.5%	16.5%	7.0%	71.1%	76.5%	-5.4%	○	○
		保護者	35.2%	53.4%	4.5%	6.8%	50.6%	42.0%	6.2%	1.2%	88.6%	92.6%	-4.0%	◎	◎
		教職員	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	100%	100%	0.0%	◎	◎
19	学校だより、ホームページ等による川崎校の広報活動は活発に行われている	生徒	17.8%	60.0%	17.8%	4.4%	14.1%	69.4%	11.8%	0.0%	77.8%	83.5%	-5.7%	○	◎
		保護者	20.5%	64.8%	9.1%	4.5%	25.6%	42.7%	13.4%	1.2%	85.3%	68.3%	17.0%	◎	○
		教職員	0.0%	90.0%	10.0%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	90.0%	100%	-10.0%	◎	◎
20	岩沼高等学園川崎キャンパスが開校したことにより、共生社会に関心が向いてきた。	生徒	12.2%	46.7%	26.7%	14.4%	*	*	*	*	58.9%	*	*	△	*
		保護者	8.0%	47.7%	35.2%	8.0%	*	*	*	*	55.7%	*	*	△	*
		教職員	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%	*	*	*	*	60.0%	*	*	○	*

総合評価(AB評価合計)

◎80%以上

○60%以上80%未満

△40%以上60%未満

×40%未満